

教区教化事業「お寺サポートうかがい隊（略称：寺サポ）」 開催要項

- ①目的 寺院の運営・教化に専念・習熟することが困難な兼職寺院の住職・住職候補者、又近年住職になったばかりの方が、今学びたいこと・学ばなければならないことを学ぶ。どのような就労環境等にあっても学びの権利が守られる場を各地に作り、これによって寺院活動の支援となることを目的とする。
- ②主催・企画 教区教化委員会総合教化本部、同関係部門、教化関係団体、
教区過疎問題対策委員会 他
- ③後援 対象団体の代表者が所属する組の組教化委員会
- ④対象 参加を希望する兼職寺院の住職・住職候補者、又近年住職になったばかりの方、その他寺族が集まる任意の団体（3～10名）。尚、毎年度2団体までとする。
※兼職寺院が参加できるよう、企画・案内に配慮すること。
※該当組以外の参加については、聴講可とする。
- ⑤日時 主催と参加団体で決める ※例：友引前日の夜間（午後8～10時）
- ⑥会場 参加者が集まりやすい距離にある寺院 ※例：片道10～15分
- ⑦期間 2年間で1期間とし、年間2～3回開催。※但し、2期連続は受け付けない。

- ⑧内 容 下記リストから希望するものを選択し、それに応じた相談員や宗務役員を派遣する。その謝礼は、教区教化委員会が負担する。又、毎回終了後、参加者は「ふりかえりシート」を記入・提出する。

選択リスト

- ・お勤めの練習
- ・こんなふうに法話したい！15分一本勝負（真似したい法話を探し、真似してみる）
- ・仏具や儀式にまつわる、お聖教の言葉
- ・このおころも着られるの？（自坊にある袈裟をどうすれば着れるようになるかを知る）
- ・仏壇屋さんの YOUTUBE に学ぼう（お内仏のお給仕を学ぶ楽しい教化資料として有意）
- ・お寺便利グッズを紹介しあおう（本山・教区出版物、様々なカタログ、PCソフト、アプリなど）
- ・背伸びしない寺報のつくりかた（注目される記事、素材のありか、組み方など）
- ・お寺が「時短」に、「オトク」になる方法（郵送物、ハイブリッド仏華）
- ・宗教法人が優遇されていること、守るべきこと
- ・お寺の会計、どうしてる？帳簿はどうなってる？
- ・本山の組織とお金の動き

- ⑨募集・申込 別紙実施申込・計画書にて申し込みをする。

以 上